

キャリア教育だより 第2号

発行元：相模原市教育委員会キャリア教育推進チーム / 令和5年6月発行

田名中学校区の小中一貫の日の取組をご紹介します！

第1回小中一貫の日には、各中学校区で授業参観や協議会、児童生徒の情報共有など、様々な取組が進められました。今号では、相模原市キャリア教育推進委員である青山学院大学の原晋教授にお話しいただいた「SDCA・PDCA サイクル」について、田名中学校区での取組事例と併せてご紹介します。キャリア教育推進のヒントとなれば幸いです。

令和5年5月24日(水)第1回キャリア教育推進委員会にて

現在の相模原市は、スタンダードを基にしつつも、各学校の実態に応じて、PDCA サイクルを回す考えになっているところが非常によい。

S(スタンダード)DCA サイクルにおける「スタンダード」をつくり、定着した後は、それを継続していく好循環を今後も生み出していけるとよい。(原晋教授より)



R4 年度

小中一貫の日の取組内容をスタンダード化することで、継続しやすくなり、協議内容が深まります！

田名北小学校授業参観
田名中学校授業参観

授業参観後の協議

キャリア教育の取組について協議・指導主事講評

R5 年度

授業公開する学校を変更

田名小学校授業参観

授業参観後の協議

キャリア教育の取組について協議・指導主事講評等



では、授業でのキャリア教育の「スタンダード化」とは？ 参観で見た具体的な事例を紹介します！

①授業では、教科で身に付けさせるべき力を第一にねらいます！



②田名中学校区の「めざす子ども像」を意識します。
◇自ら考えて行動することができる子
◇人の気持ちを理解し、助け合えることができる子



③助け合って行動している子はいないかな？
④進んで用具を片付けている姿を見つけた！

④「〇〇さん、みんなのために片付けてくれてありがとう！」

中学校区の「めざす子ども像」を意識し、日々の授業や学校生活の中で、教職員が意図的、継続的に褒め・認めることにより、子どもたちの自己肯定感が高まり、大きな自信につながります。ぜひ参考にしてください。